

## 24 柔道競技

1 期 日：令和4年8月27日(土)～8月28日(日)

2 会 場：ひらかわドリームアリーナ

〒036-0114 青森県平川市町居南田 249 TEL0172-26-6467

○ 令和4年8月27日(土)

9:00～ 9:20 開始式 (試合場の注意)

9:30～15:30 競 技

○ 令和4年8月28日(日)

9:30～10:30 競 技

3 競技区分：令和4年度国民体育大会東北ブロック大会  
第49回東北総合体育大会柔道競技

### 4 競技種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	小 計	参加県	計	国体出場枠
少 年 男 子	1	5	6	6	72	2
女 子	1	5	6	6		2
成 年 男 子	中 止					6

### 5 競技上の規定及び方法

#### (1) 競技規定

① 最新の「国際柔道連盟試合審判規定」で行う。

② 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とし、「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

③ 試合時間は、男女とも4分間とする。

④ チーム間の勝負

ア 勝者数(「一本勝ち」「優勢勝ち」等を問わない)の多い方を勝ちとする。

イ 勝者数が同じ場合は、「一本勝ち」の多い方を勝ちとする。

この場合、「不戦勝ち」「棄権勝ち」「反則勝ち」も「一本勝ち」と同等に扱う。

ウ 前項における「一本勝ち」も同数の場合は、優勢勝ちのうち「技あり」の多い方を勝ちとする。

エ 上記内容が同等の場合は、引き分けとする。

#### (2) 試合方法

① 各種別とも県対抗のリーグ戦とする。

② リーグ戦終了後、戦績が同率同内容の場合は代表戦を行う。

#### (3) 種別ごとの成績(順位)は次によって決定する。

① 全試合終了時点で、チーム間における勝ち数の多いチームを上位とする。

② ①において同位の場合は、負け数の少ないチームを上位とする。

③ ②において同位の場合は、総勝者数の多いチームを上位とする。

④ ③において同位の場合は、一本勝ち、技あり勝ちの順に多いチームを上位とする。

⑤ ④において同位の場合は、一本負け、技あり負けの順に少ないチームを上位とする。

⑥ ⑤において同位の場合は、当該チームが対戦した中から任意で1名を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により順位を決定する(先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。)

(4) 柔道衣は、全柔道柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿はI J F赤ラベル及び「J U」から始まる赤文字のみ可、帯はI J F赤、青ラベル及び「J U」から始まる赤文字、黒文字全て可)を着用すること(規格外は出場資格を失う)。背中に県名と名字を明示したゼッケン

を縫い付けること(最初から付いていない者は出場資格がないものとする)。その方法は次の図の例による。

図1 ゼッケンの位置

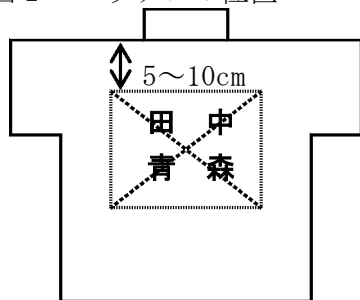
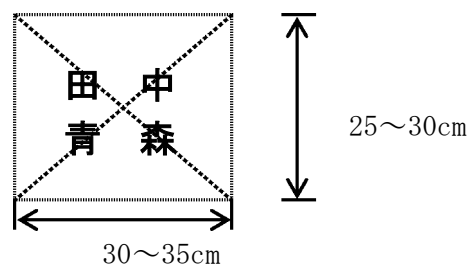


図2 ゼッケンの縫い付け方



- ① 図1の位置に付けること(図2の……部分を縫い付けること)。
- ② 名字(姓)は上側2/3、県名は下側1/3で横書きとする。
- ③ 書体は、太いゴシック体(または明朝体)とし、は黒色とする。
- ④ サイズは縦25~30cm、横30~35cmとする。
- ⑤ 試合直前または試合中にゼッケンの二重貼付が発覚した場合、「不戦負け」または「反則負け」が適用される(代替の柔道衣は認めない)。

## 6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会実施要項総則の「5 参加資格」に定めたもののほか次による。

- (1) 参加者は、(公財)全日本柔道連盟に登録しており、登録した県からのみ出場できる。
- (2) 女子種別に「ふるさと」制度で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。
- (3) 監督の条件  
(公財)日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有し、かつ、(公財)全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者。
- (4) 選手の配列順位
  - ① 少年男子  
選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超え100kg以下の者)、大将(体重無制限)の順に配列すること。
  - ② 女子  
選手は、先鋒(体重52kg以下の少年)、次鋒(体重57kg以下の成年)、中堅(体重52kgを超え63kg以下の少年)、副将(体重63kgを超え78kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。  
※ 出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とする事も可能とする。
  - ③ 成年男子  
新型コロナウイルス感染防止対策のため、実施しない(ストレート競技)。

## 7 総合順位決定方法

- (1) 少年男子、女子の種別毎に1位7点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とし各種別の合計により総合順位を決定する。
- (2) 総合得点が同点の場合は、同位として取り扱う。
- (3) 1位が同位の場合は、抽選により優勝杯を半年ずつ持ち回りとする。

## 8 表彰

- (1) 総合成績第1位に大会会長トロフィーを授与する。
- (2) 総合成績第1位から3位までに表彰状を授与する。
- (3) 各種別及び種目の1位から3位まで賞状を授与する。

## 9 参加申込方法

- (1) 第49回東北総合体育大会実施要項総則(以下「総則」という)の「8 参加申込方法」による。《申込締切》 令和4年7月27日(水)
- (2) 参加申込後の選手交代(変更)は、所定の様式(変更届)を2部作成し、下記宛に提出すること。

なお、青森県柔道連盟事務局への提出は、監督会議の席上とする。

① 提出期限 監督会議まで

② 提出先(送付先)

第49回東北総合体育大会青森県実行委員会 事務局  
〒039-3505 青森市宮田字高瀬 22-2 新青森県総合運動公園内  
TEL 017-757-9277 FAX 017-764-0556  
E-mail oshima-t@aomori-sport.or.jp

第49回東北総合体育大会 柔道競技 事務局  
青森県柔道連盟事務局  
〒030-0132 青森市大字横内字神田 12 青森中央学院大学内  
TEL 017-728-0131 FAX 017-738-8333  
E-mail hirobo31\_of-aojudo@yahoo.co.jp

## 10 参加上の注意

総則の「13 参加上の注意」による。

## 11 新型コロナウイルス感染症対策

政府や日本スポーツ協会及び国民体育大会各ブロック大会幹事県で策定された感染予防ガイドライン等を基に青森県実行委員会で作成された「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を基本に感染予防に努める。

なお、本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客で実施いたします。

## 12 その他

- (1) 選手計量：令和4年8月26日(金) 15:00~16:00  
(ひらかわドリームアリーナ)
- (2) 審判会議：令和4年8月26日(金) 16:00~16:30  
(ひらかわドリームアリーナ)
- (3) 監督会議：令和4年8月26日(金) 16:45~17:15  
(ひらかわドリームアリーナ)  
〒036-0114 青森県平川市町居南田 249 TEL0172-26-6467

- (4) 審判監督会議については、別途各県連盟へ通知する。

- (5) 脳しんとう対応について

※ 選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ① 大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科医の診断を受け、出場の許可を得ること(許可を得られない場合は出場不可とする)。
- ② 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする(なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること)。
- ③ 練習再開に際しては、脳神経外科医の診断を受け、許可を受けること。
- ④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面による事故報告書を提出すること。